

北九州市と福岡銀行を はじめとする金融機関が内閣府の 「地方創生SDGs金融表彰」受賞

2023年1月号の
記事はこちら



2023年2月、北九州市におけるSDGsへの先進的な取り組みが評価され、第2回地方創生SDGs金融表彰を受賞しました。

北九州市は、SDGs未来都市(※)の取り組みとして「SDGsクラブ」というプラットフォームを構築し、多様なステークホルダーが連携する土壌をつくり、未来人材の育成にも取り組んできました。クラブの会員数は現在2,000を超え、主体的に様々な活動が行われるようになっていきます。こうした成果を踏まえて、現在は「稼げるまち」を目指す取り組みを核として進めることとしています。

(※)SDGsの理念に沿った基本的・総合的取り組みを推進しようとする都市・地域の中で、特に、経済・社会・環境の三側面における新しい価値創出を通して持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い都市・地域を国が選定したもの

北九州市では、SDGs経営の浸透により、サプライチェーンや金融、顧客などから「選ばれる企業」を創出することで、中小企業の競争力を底上げします。そのために、市と金融機関が連携しながら様々な形で企業を支援することによって、自律的好循環を形成します。これを基本方針として、具体的な取り

組みを段階的に進めていくことにしています。

そこで、まず「SDGsクラブ」というプラットフォームの構築から「登録制度」へと、SDGs経営の裾野を広げる取り組みを進め、その総仕上げとして、今年度から、リーディング企業の創出に着手しました。

そして、このスキーム全体に、市と協定を結ぶ、市内の20金融機関が関わっています。

北九州市は、今後もさらに金融機関との連携を強めながら、SDGs経営のムーブメントを生み出し、地域に根差した「自律的好循環の形成」を目指す取り組みを進めていく方針です。



最前列右3人目から北橋前北九州市長、岡田内閣府特命担当大臣(地方創生)、藤野常務執行役員(福岡銀行)

北九州市のSDGs経営に対する取り組み

■ 北九州SDGs登録制度

北九州SDGs登録制度(令和3年8月~)
企業のSDGs経営を「見える化」し、社内での共有と対外的PRを推進

登録の要件

- 1 経済・社会・環境を網羅した12項目の取組
- 2 重点的な取組に、数値目標を設定
- 3 地域貢献の取組(子ども食堂、公園・道路維持等)

567事業者(第1~5次登録)

SDGs経営の「見える化」
◆SDGs金融との繋がり
◆ビジネス機会の創出

経済	社会	環境
◆公正な調達 ◆技術・商品開発	◆労働環境・採用 ◆法令順守	◆CO2削減 ◆廃棄物・3R

登録のメリット

- 市HP・動画等による、企業名や取組のPR
- 入札の加点
- 市HP・動画等による、企業名や取組のPR
- 制度融資の金利優遇
- 登録証の交付
- 市SDGsマークの使用

■ 北九州SDGsクラブ「SDGs経営サポート」

SDGs経営サポート(令和2年1月~)
全国初の取組として、20の金融機関と行政が連携協定を締結し、企業のSDGs経営を「ワンストップ」でサポートする体制を整備

コンサルティング
マッチング
セミナー

ネットワーク
知見
ファイナンス

各社の強みを生かした支援メニュー

市内一円をカバー

企業が抱えるSDGs経営の課題
SDGsクラブ
会員企業

ESG
事業拡大
人材育成

20金融機関の幅広いサポート
地銀
都銀
公庫
信金
生保
損保

SDGsクラブ事務局(市・商工会連所)

一斉展開

セミナー開催

■ SDG-Xリーディングプロジェクト補助事業

SDG-Xリーディングプロジェクト補助(令和4年8月~)

エプソン販売株
古紙のアップサイクルを通じ、企業価値の向上を「見える化」
消費者雇用
CO2削減

SDG-Xの社会実装
DX
GX
SX

南ゼムケンサービス
5Gを活用し、建設業界のダイバーシティと働き方改革
人材育成
生産性向上

南ラック
ビッグデータを安全に収集・活用するシステムの開発
人材育成
能力・効率化

エニオオーエーシステム株
機器の稼働状況を仮想空間で再現するシステムの開発
中小企業のDX
CO2削減

SX・DX・GXの統合的な推進=SDG-X

金融機関との連携
Sustainable Scale Index(SSI)※1を適用し、応募企業のSDGs経営の実践状況をスコア化して評価
※(株)サステナブルスケール(ふくおかフィナンシャルグループの子会社)が提供する、スコアリングツール

対象
◆市内の中小・中堅企業
◆未来都市プロジェクトの参加事業者

補助
◆補助率:1/2
◆補助期間:最大3年度
◆補助額:最大5,000万円



北橋前北九州市長によるプレゼン

『北九州SDGsクラブ』SDGs経営サポート』では、「SDGs経営にどう取り組めばいいのかわ」という企業の悩みに応えるため、20の金融機関が有する幅広いリソース・強みを生かして、マッチングやコンサルティング等の支援を行っています。

福岡銀行では、『北九州SDGs登録制度』の登録企業に対して能動的にSustainable Scale Index(SSI)をはじめとしたSDGs経営支援を行っています。具体的には、SSIによって明らかになった企業の課題解決に向けて、各種ローン、SDGs私募債など資金調達から脱炭素メニューなどのビジネスマッチングに至るまで、豊富なソリューションメニューで支援いたしております。

また、SDG-Xリーディングプロジェクト補助事業においては、福岡銀行が受託し、北九州市におけるSDGs経営審査にあたり、SSIを活用いただきました。